

目 次

水 産 試 験 場

【 栽培漁業部 】

ヒラメ人工種苗放流効果向上技術の確立	1
放流マツカワの産卵生態解明と「産ませて獲る」を実践する栽培漁業体系の確立	3
再生産力の向上を目的としたアワビ類の資源管理・増殖技術の開発	5
秋サケ漁獲動向調査	7
津波被害に対応した藻場・干潟調査	8
水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（ウニ）	10
水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（アワビ）	12
水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（ホッキガイ）	14
水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（メバル）	16

【 水産資源部 】

沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明（幼稚魚新規加入状況調査）	18
沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明（イシガレイ稚魚の成長停滞）	20
沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明（調査船調査データによる新規加入状況の評価）	22
沖合性底魚類の生態と資源動向の解明（データ収集及び沿岸漁業の操業自粛による沖合性カレイ類資源への影響）	24
主要浮魚資源動向調査（カツオ・マグロ類）	26
生態特性に応じた蓄積過程の解明（主要魚の魚体情報（性別、サイズ）と放射性セシウム濃度の関係）	28
生態特性に応じた蓄積過程の解明（魚介類の餌料生物における放射性セシウム濃度の推移）	30
放射性物質の局在性に関する調査	32

【 海洋漁業部 】

沿岸海況予測手法の開発（沿岸・沖合漁海況調査）	34
主要浮魚資源動向調査（サバ類、イワシ類）	36
主要浮魚資源動向調査（サンマ）	38

【 漁場環境部 】

貝毒についての動向把握	40
海洋基礎生産力と魚類生産の関係解明（LNPネット・新稚魚ネット調査）	41
人工魚礁効果調査	43
放射性物質が海面漁業に与える影響（1）	45
放射性物質が海面漁業に与える影響（2）	47
放射性物質が海面漁業に与える影響（3）	49

【 相馬支場 】	
松川浦の水質調査	51
松川浦の水深調査	53
松川浦の底質鉛直分布調査	55
松川浦の底質水平分布調査（震災前後の変化）	57
松川浦の底質水平分布調査（震災後の変化）	59
松川浦の底生生物調査	61
松川浦のアマモ場調査	63
東日本大震災後の松川浦の状況とヒトエグサの残存状況	64
ヒトエグサ天然採苗調査	66
ヒトエグサ生育状況調査	68
アサリ資源増殖技術の開発	70
沿岸漁業の操業自粛によるマコガレイ資源への影響	72
水産種苗研究所	
アワビ小規模種苗生産研究	74
サケ増殖指導事業	76
栽培対象種（ヒラメ等）の放射性セシウムの取り込み・排出過程の解明	77
【 プロジェクト業務等 】	
種苗放流が遺伝的多様性に与えるリスクの評価と低減技術の開発	79
コウナゴ漁況予測の手法開発（漁況予測に必要な生物調査）	80
コウナゴ等漁場形成要因の解析（クロロフィル a、水温を用いた手法）	82
【 研究課題と平成23年度事業実施状況 】	84
【 その他 】	
Ⅰ 庶務一般	89
Ⅱ 平成 23 年度の刊行物	91
Ⅲ 研究成果・外部発表・一般公開等	91
Ⅳ 職員名簿	98